

JBN 関連事業者会員コラボセミナー

建築業界における課題と展望

住宅着工棟数激減をどう生き残るか？

今後20年間で半減するといわれている住宅着工棟数。自然淘汰の競争の中で我々住宅建設業者はどんな準備をして行かなくてはならないのか？日本の戸建住宅の問題点と本来のあるべき姿。そして今後工務店が取るべき課題解決手法を分かりやすく解説いたします。

日時	2022年 11月25日 （金） 13：30～14：30
形式	Zoomを用いたオンライン形式（受講料は無料になります）
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1.新築市場の現状とこれから 2.新築減少に対応する自社物件リフォーム取得手法とは 3.大手ハウスメーカーのストック対応ビジネスの現状 ポイントは長期点検システム 4.アフターサポートの強化で長期的安定経営を実現しよう
講師	<p>・既存住宅流通研究所 所長 中林昌人 氏</p> <p>大手ハウスメーカーの新築部門に長年従事。最後の10年間はリフォーム、不動産部門の統括責任者。同時に戸建住宅の流通革命を起こした「優良ストック住宅推進協議会（スムストック）」の代表幹事・事務局長を務める。併せて国土交通省や経済産業省、東京都等の各種委員会に参加、提言を行う。現在は「日本の戸建住宅の寿命と価値を長期化する」研究活動を行うと共に工務店に対する営業戦略コンサルティングを行っている。</p> <p>・日本長期住宅メンテナンス有限責任事業組合 事務局 岡本 氏</p> <p>これからの新築市場に対応する、工務店様支援のアフターサービスの決定版、「おうちケア定期便」をご案内いたします。</p>
申込方法	<p>下記に記載のうえFAX送信 ※締切り：11月24日（木）</p> <p>申込受付後、メールにて受付をお知らせいたします</p>

オンライン参加申込書（FAX）

以下を記載のうえ、右の番号にお送りください



03-5540-6679

御社名		ご担当者様名	
電話番号		Mailアドレス	